

# 交付申請書(様式第1号) 記入例

## ①重点対策加速化事業(太陽光+エコキュート)

事務局整理番号:

※申請者は記入しないでください。

【①重点対策加速化事業】

様式第1号(第6条関係)

公益財団法人 淡海環境保全財団  
理事長

郵送する日を記入  
してください。

令和6(2024)年7月1日

住所 〒525-0066

滋賀県草津市矢橋町帰帆2108番地

申請者(設備の設置者)の住所氏名を  
記入してください。住所が住民票と同じ  
か確認してください。

▲住民票と同じ表記にしてください。

(フリガナ)

オウミ タロウ

申請者 氏名

淡海 太郎

(管理組合名)

令和6年度淡海環境保全財団スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金  
交付申請書(兼 実績報告書、交付請求書)

すべての要件を満たす  
ことを確認してください。

令和6年度淡海環境保全財団スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金交付要綱第6条、第7条の規定に基づき、標記補助金の交付について本申請書の記載内容および添付書類について誤りがないことを誓約して申請するとともに、実績の報告をします。

なお、申請のとおり交付決定されたときは、交付要綱第8条の規定に基づき交付決定額を下記交付金の振込口座へ支払われたく請求します。

要件申請項目

※要件に該当するかチェックしてください。

(交付申請するには、全てに該当することが必要です。)

- 補助対象事業を実施した建物は県内に所在する住宅で、住居として居住しています。
- 対象設備の工事着工日時点の建物の所有者は、申請者もしくは同居の家族です。
- 補助対象事業を実施した住宅は、賃貸住宅ではありません。
- 交付要綱別紙1の要件を満たす対象設備を、個人用既存住宅に設置しました。
- 同一の対象設備からの更新ではありません。(徐:ウー①~③高効率給湯器、カ高効率空調設備)
- 対象設備の事業着手(契約締結、前金支払および工事着工等)は、令和6年4月24日以後に実施し、工事は令和7年1月31日までに完了しました。
- 対象設備を設置した施工者は県内事業者です。
- 滋賀県の県税に未納はありません。
- 平成24年度以降に滋賀県個人用既築住宅太陽光発電システム設置推進補助金、淡海環境保全財団個人用既築住宅太陽光発電システム設置推進補助金、淡海環境保全財団個人用住宅太陽光発電システム・コージェネレーションシステム普及促進補助金、淡海環境保全財団スマート・エコハウス普及促進事業補助金または淡海環境保全財団スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金において、今年度申請する設備名と同一区分の設備名の補助を受けていません。
- 交付要綱第3条(4)に規定する暴力団員ではありません。交付要綱第3条(4)アからカまでのいずれかに該当する事実が判明したときは、交付要綱第14条の規定に基づき補助金の交付決定の全部または一部を取り消されても、何ら異議の申立てを行いません。
- 申請要件等の内容を確認し、令和6年度淡海環境保全財団スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金交付要綱の内容を了解し、当補助金交付申請書等の提出書類一式について責任を持ち、虚偽・不正の記入は一切ありません。

<p>申請者の連絡先 (申請者管理組合の場合は、役職および代表者名) (電話番号は平日昼間に連絡が取れる番号を記載してください)</p>	<p>(氏名) 淡海 太郎</p> <p>(TEL) 090-9900-1122 (FAX) 077-569-5304</p> <p>(E-mail)</p>
<p>手続代行者 (手続を代行している場合は記入してください)</p>	<p>住所 会社名 担当者名 担当者連絡先 (TEL) (FAX) (E-mail)</p>
<p>設置場所</p>	<p>▼住民票と同じ表記にしてください。(別荘の場合は登記事項証明書と同じ表記にしてください)</p> <p>滋賀県大津市京町四丁目1番1号 (記載例は別荘の場合)</p> <p>該当する場合はチェック <input checked="" type="checkbox"/> 別荘等(住民票の住所と違う住所に設置)</p> <p><input type="checkbox"/> 店舗・事務所兼住宅(断熱設備は対象外)</p>
<p>対象設備</p>	<p>補助対象とした設備全てにチェックしてください</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ア) 太陽光発電システム (新設 増設) ※○をつけてください。 (公称最大出力 5.23 kw ※小数点第2位まで。)</p> <p><input type="checkbox"/> イ) 高効率給湯器 (エネファーム)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ウ) 高効率給湯器</p> <p><input type="checkbox"/> ①ハイブリッド給湯器</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ②電気ヒートポンプ給湯機 (エコキュート)</p> <p><input type="checkbox"/> ③潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ)</p> <p><input type="checkbox"/> ③潜熱回収型石油給湯器 (エコフィール)</p> <p><input type="checkbox"/> 断熱設備 ( <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> 床 <input type="checkbox"/> 窓・ガラス )</p> <p><input type="checkbox"/> カ) 高効率空調設備 ※ ア～ウ、オのいずれかを合わせて実施することが必要です。</p> <p><input type="checkbox"/> キ) 高機能換気設備 ※ ア～ウ、オのいずれかを合わせて実施することが必要です。</p> <p><input type="checkbox"/> ク) 高効率照明機器 ※ ア～ウ、オのいずれかを合わせて実施することが必要です。</p>

電話番号は平日の日中に連絡が取れる番号を記載してください。

手続きを代行する場合はこちらに記入してください。ただし、手続費用が無償の場合に限ります。

いずれかに○をしてください

設置予定の太陽光発電の最大出力を記入してください。小数3位以下を切り捨て、小数第2位まで記入してください。  
5.235→5.23

ウ)高効率給湯器の箇所に☑をし、かつ対象設備、②エコキュート等にも☑をしてください。

対象設備を複数設置の場合各々に記入してください。(関連設備一式、設置工事費含む、消費税除く)

対象設備 設置経費 (補助対象経費)	対象設備の種類	設置経費(消費税を除く)
	① 太陽光発電システム	1,500,000 円
	② エコキュート	500,000 円
	③	円
	合計	2,000,000 円
他の補助金が交付されている場合は、金額と補助金の名称を記入してください。交付されていない場合は0円と記入してください。	<input type="checkbox"/> 交付されていない場合はチェックしてください。 ※対象設備を設置した場合はそれぞれについて記入してください。 ※費用および設置工事費用の合計を記入してください。 ※家庭用蓄電池の場合は、蓄電池本体価格と設置工事費を分けて記載してください。 対象設備に関して他(国や市町など)から交付された総額。 100,000 円 (補助金名：〇〇市エコハウス普及促進事業補助金)	
交付申請額 交付請求額	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電システム 太陽電池の公称最大出力もしくはパワーコンディショナの定格出力の低い方 (※ 5 ) kw × 7万円 = 300,000 円 ※小数点以下切捨て (上限 30 万円) <input type="checkbox"/> エネファーム 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 2 = _____ 円 (上限 35 万円) <input type="checkbox"/> ハイブリッド給湯器 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 2 = _____ 円 (上限 22 万円) <input checked="" type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯機 (エコキュート等) 補助対象経費 500,000 円 × 1 / 2 = 250,000 円 (上限 20 万円) <input type="checkbox"/> 潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ) <input type="checkbox"/> 潜熱回収型石油給湯器 (エコフィール) 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 2 = _____ 円 (上限 10 万円) <input type="checkbox"/> 蓄電池 補助対象経費 _____ 円 (本体価格) × 1 / 3 = _____ 円 定格蓄電容量 (※ _____) kwh × 15.5 万円 × 1 / 3 = _____ 円 ※小数点第 2 位以下切捨て (上限 30 万円) ※1kwh 当たりの価格 (工事費込み価格 ÷ 定格蓄電容量) = _____ 円 <input type="checkbox"/> 断熱設備 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 3 = _____ 円 戸建住宅 1 戸あたり 120 万円、集合住宅 1 戸ごと 15 万円) (空欄) 戸建住宅 1 戸あたり 5 万円、集合住宅 1 戸ごと 5 万円) <input type="checkbox"/> 高効率空調設備 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 2 = _____ 円 (上限 5 万円) <input type="checkbox"/> 高機能換気設備 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 2 = _____ 円 (上限 5 万円) <input type="checkbox"/> 高効率照明機器 補助対象経費 _____ 円 × 1 / 2 = _____ 円 (上限 1 万円) 合計 500,000 円 ※それぞれの設備の計算で 1,000 円未満は切り捨ててください。 ※太陽光発電システムの最大出力は小数点以下を切捨てた値を記入してください。 ※合計は交付申請額としてください。 (対象設備において上限額を超える場合は上限額で計算してください。)	

補助金の振込先口座	※ゆうちょ銀行の場合は、他銀行からの振込用口座番号にて記載（通帳見開きページの下部に記載）		
	金融機関名	スマート銀行	
	本支店名	カイツブリ支店	
	預貯金種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 ※該当するものにチェックしてください。	
	本人口座番号	(※ゆうちょ銀行の場合は、他銀行からの振込用口座番号にて記載) 1 2 3 4 5 6 7	
	本人口座名義	(※カタカナで記入) オウミ タロウ	
工事日	対象設備	工事着工日	工事完了日
	① 太陽光発電システム	令和 6 年 6 月 15 日	令和 6 年 6 月 20 日
	② エコキュート	令和 6 年 6 月 15 日	令和 6 年 6 月 15 日
		令和 年 月 日	令和 年 月 日
	※対象設備の工事着工日はいずれも令和6年4月24日以後であること。 ※対象設備の工事完了日はいずれも令和7年1月31日以前であること。 ※申請は、事業を実施し完了後60日以内（もしくは令和7年2月14日のいずれか早い日）であること。		
	施工者	施工者住所	
	① <input type="checkbox"/> 株式会社 大津支店	大津市〇△1丁目1番地	
	② <input type="checkbox"/> 株式会社草津支店	草津市□△町1丁目1番	
	③ _____	_____	
	※複数の対象設備を設置した場合はそれぞれについて記入してください。 ※対象設備と同じ番号の欄に記入してください。		

種類のチェック✓を忘れないようにしてください。

ゆうちょ銀行の場合は、他銀行からの振込用口座番号を記入してください。

必ずカタカナで記入してください。

工事完了証明書(様式第4号)と同じ日付を記載してください

設置施工者の住所が滋賀県内か確認してください。

工事施工業者名と施工者住所を記入してください。

※以下、申請する対象設備について記載してください。

太陽光発電システム	パワーコンディショナの情報	メーカー	〇〇ソーラー	
		型式(品番)	AB-CDE1234	
		固有番号	123456789	
		夜間待機電力(kW)	〇kW	※わかる場合
	稼働開始日 (発電開始日)	令和6年6月20日		
	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業によって得られる環境価値(CO <sub>2</sub> 排出削減量)を他人に譲渡しない。 <input checked="" type="checkbox"/> 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく固定価格買取制度(FIT)の認定又はFIP(Feed in Premium)制度の認定を取得していない。 <input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第5号ロに定める接続供給(自己託送)を行わない。 <input checked="" type="checkbox"/> 需要家の敷地内に本事業により導入する再エネ発電設備で発電して消費する電力量を、当該再エネ発電設備で発電する電力量の30%以上としている。(なお、公益財団法人淡海環境保全財団から情報の提供等を求められた場合これに協力するとともに、電力使用量・発電量等については記録を保管します。) <input checked="" type="checkbox"/> 同一の対象設備からの更新でない。			
	※PPAもしくはリース契約により設置される場合は、以下を記載してください。 <input type="checkbox"/> PPA <input type="checkbox"/> リース契約 事業者名                                      事業者住所			
高効率給湯器	<input type="checkbox"/> エネファーム(※) <input checked="" type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯機(エコキュート等) <input type="checkbox"/> ハイブリッド給湯器 <input type="checkbox"/> 潜熱回収型石油給湯器(エコフィール) <input type="checkbox"/> 潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ)			
	メーカー	△△□□産業	型式(品番)	ABC-370
	固有番号 (製品番号)	123456789	出力(kW) (※エネファームのみ)	
	発電効率(%) (※エネファームのみ)		熱回収効率(%) (※エネファームのみ)	
	使用燃料	<input type="checkbox"/> 都市ガス <input type="checkbox"/> LPガス <input checked="" type="checkbox"/> 電気		
	稼働開始日 (発電開始日)	令和6年6月15日		
		<input checked="" type="checkbox"/> 従来の給湯器等に対して30%以上の省CO <sub>2</sub> 効果が得られる。		

蓄電池	蓄電池の場合、すべての要件を満たすことを確認してください。		型式(品番)	
	固有番号 (製品番号)		容量(kwh)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記の住宅用太陽光発電システムの付帯設備である。 <input checked="" type="checkbox"/> 原則として再エネ発電設備によって発電した電気を蓄電するものであり、平時において充放電を繰り返すことを前提とした設備である。 <input checked="" type="checkbox"/> 停電時のみに利用する非常用予備電源でない。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一の対象設備からの更新でない。			
高効率 空調設備	高効率空調設備の場合、すべての要件を満たすことを確認してください。		型式(品番)	
	固有番号 (製品番号)		能力(kW)	冷房時 暖房時
	消費電力(W)	冷房時 暖房時	設置数	様式第 11 号を提出してください
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象施設内に設置する。 <input checked="" type="checkbox"/> 従来の空調機器等に対して 30%以上の省 CO <sub>2</sub> 効果が得られる。			
高機能 換気設備	高機能換気設備の場合、すべての要件を満たすことを確認してください。		型式(品番)	
	固有番号 (製品番号)		消費電力(W)	
	設置数			
<input checked="" type="checkbox"/> 全熱交換器 (JIS B 8628 に規定されるもの) である <input checked="" type="checkbox"/> 必要換気量 (1 人当たり毎時 30 m <sup>3</sup> 以上) を確保する <input checked="" type="checkbox"/> 高機能照明機器の場合、すべての要件を満たすことを確認してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 熱交換率 40%以上 (JIS B 8639 で規定) である <input checked="" type="checkbox"/> 同一の対象設備からの更新でない。				
高機能 照明機器	高機能照明機器の場合、すべての要件を満たすことを確認してください。		型式(品番)	
	消費電力(W)		設置数	
	<input checked="" type="checkbox"/> 調光制御機能を有する <input checked="" type="checkbox"/> 設置場所は屋内である <input checked="" type="checkbox"/> 同一の対象設備からの更新でない。			



申請の手引き22ページ「交付申請書(様式1号)の記入方法」を参照してください

断熱設備(壁、窓等断熱改修) ※□の箇所は該当項目に☑を付けて下さい。

工法は工事対象住宅に該当する工法  
を選択してください

工法	<input type="checkbox"/> 木造(軸組工法)		<input type="checkbox"/> 木造(桝組壁工法)		<input type="checkbox"/> その他( )	
	<input type="checkbox"/> S造		<input type="checkbox"/> RC造		<input type="checkbox"/> SRC造	
延べ床面積			㎡(小数点第2位まで、3位切捨て)			
床面積の内訳	1 F					
	3 F					
補助対象床面積合計			㎡(小数点第2位まで、3位切捨て)			
改修率			%(小数点第1位を切捨て)			
総括表	補助対象床面積/延べ床面積		<input type="checkbox"/> 早見表を使用する 部位数 _____ 部位		<input type="checkbox"/> 個別計算をする ※エネルギー計算結果早見表を使用しない(個別計算)場合は、財団に事前相談	
			組合せ番号 _____		<input type="checkbox"/> 基礎断熱あり <b>個別計算をする場合は事前に相談してください</b>	
			建材名	補助対象経費		
			断熱材	円		
補助対象経費			窓	円		
			ガラス	円		
			玄関ドア	円		
				円		

床面積は求積表で算出した各面積を記入してください

申請の手引き18ページの(表1)早見表で  
選択した部位すべて(天井除く)を改修する  
居室等の床面積の合計を記入してください

申請の手引きの18ページ  
の(表1)早見表より転記

補助対象床面積/延べ床面積

個別計算をする場合は事前に相談してください

建材ごとに記載してください

断熱設備の場合、確認してください。

同一の対象設備からの更新でない。

	部位	求積表番号	構成	種別	登録番号	メーカー名	製品名	グレード	熱伝導率 (λ値)	厚み(mm)	熱抵抗値 (R値)	合計熱抵抗値	補助対象経費 円	
断熱材	天井		一層目											
			二層目											
	外壁													
				目										
				一層目										
				二層目										
				一層目										
				二層目										
	床			一層目										
				二層目										
			一層目											
			二層目											
												計		

**■断熱材**

- ・求積表番号は求積表と整合性をとってください。
- ・種別は「吹付」、「吹込」、「その他」記入してください。
- ・登録番号、メーカー名、製品名、グレード、熱伝導率は環境省の補助対象製品の一覧表を転記してください。
- ・「厚み」は、使用する製品の厚みを記入してください。
- ・熱抵抗値は、「厚みmm」÷1000÷「熱伝導率」で算出してください。
- ・合計熱抵抗値は、一層目、二層目の合計を記入してください。



窓	平面 図窓 番号	改修工法	登録番号	メーカー名	製品名	グレード	窓サイズ(mm) 幅×高さ	面積(m <sup>2</sup> )	窓数	補助対象経費 円	
		<p>■窓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図番号は平面図の窓番号を記入してください。</li> <li>・改修工法は「カバー工法窓取付」、「外窓交換」、「内窓取付」から選択して記入してください。</li> <li>・登録番号、メーカー名、製品名、グレード：環境省の補助対象製品の一覧表から転記してください。</li> <li>・窓サイズはサッシの寸法を記入してください。</li> </ul>									
計											
ガラス	平面 図窓 番号	姿図 ガラス 番号	改修工法	登録番号	メーカー名	製品名	グレード	ガラスサイズ(mm) 幅×高さ	面積(m <sup>2</sup> )	枚数	補助対象経費 円
			<p>■ガラス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図番号は平面図の窓番号を記入してください。</li> <li>・ガラス番号は姿図の番号を記入してください。</li> <li>・改修方法は「ガラス交換」のみです。</li> <li>・登録番号、メーカー名、製品名、グレードは環境省の補助対象製品の一覧表を参考に記入してください。</li> <li>・ガラスサイズは姿図の寸法を記入してください。</li> </ul>								
計											
玄関 ドア	メーカー名	商品名	開閉タイプ	断熱仕様	本体型番	適合 番号	金額	円			
		<p>■玄関ドア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開閉タイプは親子ドア、片開ドア等の型式を記入してください。</li> <li>・断熱仕様は断熱性能がわかる記号(D2、K3等)または熱貫流率を記入してください。</li> <li>・本体型番は戸(ドア本体)の形状やデザインが確認できる番号を記入してください。</li> <li>・適合番号は次の①、②のいずれかの番号を記入してください。</li> </ul> <p>① 熱貫流率が4.7(w/m<sup>2</sup>・k)以下であること。②戸と枠の組み合わせが補助金申請の手引き20ページ(表3)のとおりであること</p>									